

以下のような製造業におすすめのセミナーです

- 基幹システムの刷新にあたり、どこに相談していいかわからず困っている企業の方
- 古い基幹システムの使いにくさを補うために、多数の Excel や紙帳票を現場で使用している（二重三重の業務や度重なる転記・手入力により、業務効率が上がらない）企業の方
- 基幹システムの刷新にあたり、新しいシステムの比較・検討ポイントがわからない企業の方
- Microsoft Dynamics 365 Business Central の実演デモに興味がある企業の方
- 製造業におけるパッケージ基幹システム導入・活用の成功事例を知りたい企業の方

第1講座 パッケージ基幹システム (Microsoft Dynamics 365 Business Central) の実演デモを交えて「失敗しないシステム選びのポイント」を徹底解説！

- ・こんなに毛まずい！古い基幹システムを放置し続けるリスクとは？
- ・なぜ、多くの企業が基幹システム導入に失敗してしまうのか？製造業でよくある失敗例とは？
- ・自社に合う基幹システムをどのように選べばいいのか・・・システムの比較・検討のポイントを徹底解説！
- ・【基幹システム実演デモ】非効率な二重三重のデータ入力をどのように解決するか・・・パッケージ基幹システムのデモンストレーション（販売・購買・生産・在庫・会計管理など）を実施！
- ・パッケージ基幹システム（Microsoft Dynamics 365 Business Central）の実演デモを通じて、「自社に合う基幹システム」を考えるためのヒントが得られる！

第2講座 【事例講座】製造業におけるパッケージ基幹システム導入・活用（業務の仕組み再構築）の成功事例

- ・基幹システム導入を通じて「業務の統合一元管理」「脱・縦割り組織」「業務データの見える化」を実現！
- ・バラバラに散在していた業務システムを一元化・統合管理することで二重三重業務を排除！
- ・散在する Excel・紙伝票管理から脱却し高生産性を実現！
- ・手書きの紙の日報を廃止！タブレット端末へ直接データ入力＆基幹システムへ自動連携！二度手間・二重入力を排除！
- ・基幹システム上で在庫一覧データをボタン 1 つで即座に確認できる仕組みを構築！
- ・基幹システム導入をきっかけに「営業活動の見える化」を実現！
- ・基幹システム導入をきっかけに「工程管理・生産管理などのムダ」を大幅に削減！
- ・基幹システム導入をきっかけに「製品個別の原価管理」を実践！
- ・手作業で行っていた社内会議資料の作成をボタン 1 つで自動作成！
- ・基幹システム導入と併せて業務の運用ルールを適正化！ムダな業務を大幅削減！
- ・製造業経営者が基幹システム導入を成功させるためのポイントとは？

講師

【ゲスト講師】株式会社 SAWA 代表取締役
株式会社船井総合研究所 製造ERPチーム リーダー
株式会社船井総合研究所 製造ERPチーム チーフコンサルタント

澤村 英朗 氏
岩松 将史
中村 康紀



岩松 将史

中村 康紀

セミナー参加
特典

無料経営相談(60分)
※セミナー参加料金に付帯

セミナー開催日以降、弊社のコンサルタントへ無料でご相談いただけるサービスです。ご興味・ご関心があるテーマや相談してみたい経営課題について、その分野に専門特化したコンサルタントがサポートいたします。

開催日

2025年 7月28日(月)

開催時間

14:00~17:00
(受付開始: 開始時刻 30 分前~)

開催場所

船井総研グループ東京本社 サステナグローススクエアTOKYO ●JR「東京」駅・東京メトロ丸の内線「東京」駅地下直結（八重洲地下街経由）
〒104-0028 東京都中央区八重洲2丁目2-1 東京ミッドタウン八重洲 八重洲セントラルタワー35階
※諸事情により、やむを得ず会場を変更する場合がございますので、会場はマイページにてご確認ください。また、最少催行人数に満たない場合、中止させていただく場合がございます。尚、中止の際、交通費の払い戻し手数料当のお支払いは致しかねますので、ご了承ください。

受講料

一般価格 税込 **22,000円** (税抜20,000円) / 一名様 会員価格 税込 **17,600円** (税抜16,000円) / 一名様
●会員価格は、各種経営研究会・経営フォーラム、および社長 online プレミアムプラン（旧：FUNAI メンバーズ Plus）へご入会中のお客様のお申込みに適用となります。

お申込み期日 銀行振込み：開催日 6 日前まで クレジットカード：開催日 4 日前まで ※祝日や連休により変動する場合がございます。

お申込み方法



【QRコードからのお申込み】右記QRコードからお申込みください。



【PCからのお申込み】 <https://www.funaisoken.co.jp/seminar/130217>
船井総研ホームページ（<https://www.funaisoken.co.jp>）に
右上検索窓に「130217」を入力し検索ください。

【お問い合わせ先】船井総研セミナー事務局

E-mail seminar271@funaisoken.co.jp TEL 0120-964-000（平日9:30~17:30）

※よくあるご質問は「船井総研 FAQ」と検索しご確認ください。※お電話・メールでのセミナーお申込みは承っておりません。



基幹システム刷新にお悩みの 中堅・中小製造業界向け

基幹システム 実演デモセミナー

「基幹システムって何ができるの・・・」
「何か良いシステムはないかな・・・」
とお考えの企業におすすめ

製造業への導入実績多数！
今、注目のパッケージ基幹システム
「Microsoft Dynamics 365
Business Central」の
全容を徹底解説！



主催

【システム実演デモ付き】基幹システム刷新 成功事例セミナー お問い合わせNo.S130217



サステナグロースカンパニーをもっと。

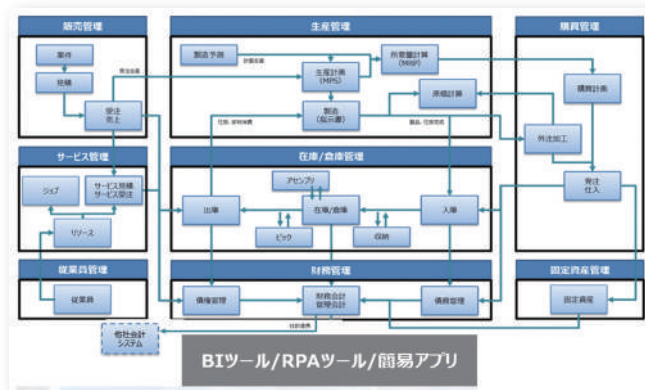
Funai Soken

株式会社船井総合研究所 〒541-0041 大阪市中央区北浜4-4-10 船井総研大阪本社ビル



当社ホームページからお申込みいただけます。（船井総研ホームページ[\[www.funaisoken.co.jp\]](http://www.funaisoken.co.jp)右上検索窓に「お問い合わせNo.」を入力ください。→ 130217 Q

製造業への導入実績多数！ 今、注目のパッケージ基幹システム 「Microsoft Dynamics 365 Business Central」とは？



販売・購買・生産・在庫などの
各業務モジュールが
1つのシステムの中で有機的に連動



Microsoft Officeとの連携および
データの検索性にも優れている

Microsoft Dynamics 365 Business Central (以下、D365BC)とは、Microsoft社が開発元となっているクラウド型ERPソリューションです。

D365BCは全世界で25万社を超える導入実績があり、約330万以上のユーザーに利用されています。近年、日本国内でも導入する企業が増えており、製造業での導入実績も多数あるソリューションです。

D365BCでは、販売管理・購買管理・生産管理・在庫管理・会計システム連携などの機能を有しています。各モジュールが分断されることなく、有機的に連動しており、1つのシステムの中で各データを統合統一管理することができます。

また、D365BCはMicrosoft社の製品ということもあり、Microsoft Officeとの親和性も高いです。日頃使用しているExcel・Word・Outlook・Teams・OneDrive・Copilotなどとの連携が容易に可能となります。

加えて、データの検索性にも優れており、より直感的かつスムーズにシステムを操作することができるため、業務効率の飛躍的な向上が見込めます。

以下のキーワードに1つでもピンと来た方は
是非本セミナーへご参加ください！

- ① 統合された製造管理機能
- ② 精緻な在庫管理
- ③ 複数拠点間や外出先とのデータ連携
- ④ 正確な原価計算
- ⑤ 品質管理の強化
- ⑥ 柔軟な生産方式への対応
- ⑦ リアルタイムなデータ可視化と分析
- ⑧ 他システムとの連携容易性
- ⑨ クラウドベースの俊敏性と拡張性
- ⑩ 中堅・中小企業に合った導入と運用

「Microsoft Dynamics 365 Business Central」 製造業での導入成功事例を一部紹介！

成功事例1【岩手県】

機械加工業が補助金を活用しD365BCを導入！
「業務全体の見える化・効率化」
「業務の脱属人化(脱ベテラン依存)」に成功！

Before (D365BC導入前の主な課題)

- ・既存システムとExcelにおいて二重三重入力が発生しており、業務効率下がっていた
- ・現場担当者がそれぞれ異なるフォーマットのExcelや紙帳票を使用している
- ・設計データと既存システムがバラバラに管理されている
- ・発注は在庫を見て、一部の経験者の勘や経験に基づいて感覚で発注している
- ・製品に紐づく材料費・労務費・経費などの「製品別原価」が十分に管理できていない
- ・在庫の把握は毎月の棚卸で把握していた
- ・月末在庫金額の計算もExcel上で計算しており、Excelのメンテナンスが必要
- ・社内資料は複数Excelを合算して作成していた
- ・システム運用ルールが明確でないために、社内の業務が滞るケースが多々あった

After (D365BC導入後の主な効果)

- ・各種データを一元化 & 二重三重入力を排除し、業務を効率化！
- ・業務データのクラウド化・見える化・一元管理化 (Web上で場所を問わずに複数名で最新のデータをリアルタイムに共有)
- ・設計データと基幹システムを(手動)連携することで、BOMと原価が見える化！
- ・システムにて発注数を自動計算後、自動発注が可能に！
- ・製品別の個別原価管理の実践が可能に！ (儲けの見える化)
- ・システム内で理論在庫の把握が可能に！
- ・在庫金額もシステムにて自動計算が可能 & ボタン1つでデータ出力が可能に！
- ・基幹システム導入をきっかけに運用ルールを定めることで、誰でも同じ作業ができるように！ (標準化/属人化の排除)

成功事例3

多品種少量生産製造業が
D365BC導入と併せて業務改革を実行！
月400万円以上の大幅なコストダウンを実現！

成功事例5

板金加工業がD365BCの活用により
棚卸回数の半減に成功！
製品別原価の見える化を実現！

成功事例7

食品加工業がD365BCの導入を通じて、
歩留まり集計の自動化・リアルタイム化に成功！
棚卸時間50%削減を実現！

成功事例9

金属部品加工業がD365BCの導入を通じて、
バラバラに管理していた業務データを一元化！
二重三重業務を排除！

成功事例2【大阪府】

装置組立メーカーがD365BC導入を通じて、
「業務の統合一元管理」「脱・縦割り組織」
「業務データの見える化」を実現！

Before (D365BC導入前の主な課題)

- ・kintoneや商奉行、Sansanなどの管理システムが散在しており、二重三重入力が発生している
- ・以前に導入したシステムで見積や受注などに関する分析を試みているが、システムの機能を十分に使いこなせていない
- ・見積と受注の連携を手作業でアナログに実施している
- ・発注業務が属人的なExcel管理となっており、発注履歴の管理体制が不十分
- ・生産予定や出荷予定が一部の部門からしか見えず、他の部門担当者にとっては情報を把握するのに一苦労
- ・製品の故障履歴 & 修理履歴データが蓄積されていないため、顧客側の修理発生タイミングがわからない

After (D365BC導入後の主な効果)

- ・基幹システム導入をきっかけに、既存のExcelや既存帳票の見直し・標準化を推進！
- ・受注・購買・販売・在庫・生産などの管理業務を一元化 & 二重三重入力を排除！
- ・1つのシステム上で見積と受注がスムーズに連動！
- ・一部の部門だけでなく、他部門からもリアルタイムで生産予定や出荷予定が把握可能に！ (脱・縦割り組織)
- ・事務所や工場だけでなく、外出先からのリアルタイムな業務データの確認・更新が可能に！
- ・製品別・担当者別などのさまざまな軸でスムーズな分析が可能に！
- ・発注履歴の可視化 (発注漏れも防止) や故障履歴・修理履歴の管理が可能に！
- ・データによる故障予測を通じて、修理フォローのタイミングも最適化！

成功事例4

板金加工業がD365BCの導入を通じて、
属人的な紙中心の業務管理から
システムによる一元管理へシフト!脱属人化を実現!

成功事例6

機械メーカーがD365BC導入を通じて、
複数の既存システムを一元化！
BIツールも活用し営業数字の見える化を実現！

成功事例8

機械加工業がD365BCの導入と併せて、
アナログかつ属人的な業務管理から脱却！
RPAツールも駆使して出荷指示の自動化を実現！

成功事例10

暖房・調理装置メーカーがD365BCを活用し、
複数事業の業務管理を一元化！
品目コード体系化により、データ連携・活用が円滑に！

その他にも・・・システムの実演デモと併せて、
基幹システム導入成功事例を本セミナーで解説します！